

情報共有 福島事務所

(非管理用) (非) 臨時レク用 5/4 17:00 FAX

東京電力株式会社

手許資料

本日(5/4)の福島事務所における1号機作業環境改善プレス臨時レク概要を以下の通りお知らせいたします。

5/4(水・祝)臨時レク概要(11:30~)

【1F1u原子炉建屋内の作業環境改善に関する報告徴収に關つて】

<説明内容>

○1F1u原子炉建屋内の作業環境改善に関する報告徴収について【資料配付】  
・配付資料(プレ文・PPT資料)に基づき説明

<主な質疑>

Q. 吸気ダクトは上部に吊すイメージなのか。  
A. 2重扉の出入り口あたりに人の出入りを考慮して吊すかと思うが、現在確認中。

Q. 当該箇所にすぐに引っかけられるものがあるのか。  
A. 現地で施工することになると思う。詳細は確認中。

Q. 既に代替冷却設備の設置が概程に記載があるが、資材発注や冷却系のラジエータがどのようなものか決まっているはずであり、図面等を早く出して欲しい。  
確認する。

Q. (P6の)原子炉代替冷却は空冷でいいのか。  
A. 1F1uは水冷ではなく、空冷かハイブリッド。

Q. ハイブリッドは捨てていないということか。  
A. そのように理解している。詳細は確認したい。

Q. 吸気ダクトは入り口付近に設置するのか。  
A. 吸気については20m先に置く。

Q. 1uと同じテンプレートで2, 3uも冷却するのか。  
A. システム(BWR3と4とで)が異なるので、全く同じとはならないと思う。

Q. 格納容器冷却ライン構成後に窒素注入ラインを切り替えるのか。窒素注入ラインを切り替えた後に格納容器冷却ラインを構成するのか。  
A. 窒素注入ラインを切り替えた後に格納容器冷却ラインの構成を行うことになると思う。

Q. 線量率が目標をクリアしないと次のステップへ進まないのか。  
A. 1msv/hは目安なので、1.5だからやらないという訳ではない。  
一度、評価をして判断していく。

Q. 煙突効果の話があったが、天候・風向き等により排風機設置・始動作業は時期延期など左右されることはないのか。  
A. 排風機設置はダスト濃度を下げることが目的であり、その後に2重扉を開放するため直接関係はない。煙突効果との関係もない。

Q. 5/4時点でスケジュールに遅れはないのか。  
A. 遅れている。5/5の排風機運転からは戻ると思うが、全体スケジュールは全てうまくいった場合と考えている。

Q. 二次系の設置工事は5/8から実施できるのか。  
A. ガレキ撤去等や線量を下げる作業があることから、予定通りは厳しいと思う。線量が下がったことを前提に線を引いてあると思われるが確認する。

1. 水位計の水張りはどうするのか。  
計器用の配管から水を入れていく。何L入れると満水かは分かっているの、その量を注水する。

計器用の配管から水漏れがあっても分からないのでは。  
当該配管は重要計器の配管であり、耐震性は考慮されており地震による影響は特に問題ないと思われる。

福島事務所定例レク概要 (5/4 (水・祝) 15時)

<説明内容>

- ①「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ (5月4日 午前10時現在)  
【資料配付】
- ②プラント関連パラメータの状況報告 (5月4日 12:00現在) 【口頭説明】
- ③作業状況について【口頭説明】
  - 3号機の原子炉への注水量について
    - ・「7m<sup>3</sup>/h → 9m<sup>3</sup>/h」へ変更
  - 1号機環境改善のための作業について
    - ・訓練が順調に終了。正圧ハウス、局所排風機設定作業開始済。

<主な質疑>

- Q. 線量測定について、現在小名浜コールセンターでWBCを実施しているが、希望があればいつでもすぐに受けられるのか。  
A. 毎月WBCを受け体内被ばくを確認することになっている。通常は3ヶ月に一度WBCを実施している。通常内部被ばくの可能性がある場合というのは、退出モニターで口元等に被ばくが確認された場合であり、もし口の近くに汚染があり落ちなければWBCを受けることになる。  
※月1回WBCを実施しているとの回答は誤りで、次回(本日20時)レク時に訂正いたします。
- Q. 女性の内部被ばくにより、前からいた人は特に心配かと思うが、もう一度見直すようなことは考えていないのか。  
A. 測定装置の数も限られていることから汚染の恐れがある場合等は状況を確認してということになるかと思う。
- Q. 従来は台帳で管理していると言っていたと思うが、現状はどのように管理しているのか。  
A. 発電所の中で一人ひとりの線量を管理している。また、個人個人が手帳を持っている。
- Q. 中央登録センターにデータは送っているのか。  
A. まだ送っていない。事故時の管理は別管理になっており、その対応が済んでいない。別途回答する。
- Q. Jヴィレッジから免震重要棟までは線量計を持って出かけているのか。  
A. 確認する。
- Q. 1号機環境改善作業の訓練が終わったのは午前中か。  
A. その通り。午前中から正圧ハウスの設定作業等にも入っている。
- Q. 作業人数は。  
A. 確認する。

以上

NO. 224 / 東京電力(株) 福島第一原子力発電所 福島事務所 2011年5月4日